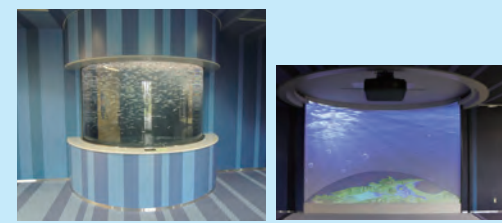




ゴビウスで 島根の水辺を旅する！

200種 1万点の生きものに出会う旅



入口正面には大型の円形水槽。ここが島根の水辺の旅のはじまり。

エントランスでは、立体模型と映像で地形や生きものを紹介！

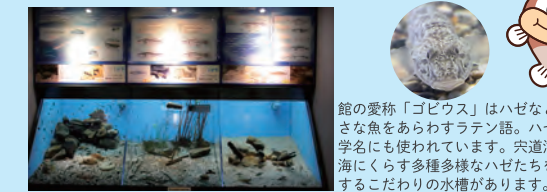


中庭池にはひなたぼっこするカメの姿も。

館内へと進むわたり廊下。屋外の池には日本産のカメや淡水にすむ魚たちの姿があります。床にある丸い窓から泳ぐ姿を観察できます！

汽水のなかまたち

淡水と海水の生きものの両方が生息する特異な汽水域。どんな生きものがいるでしょう。

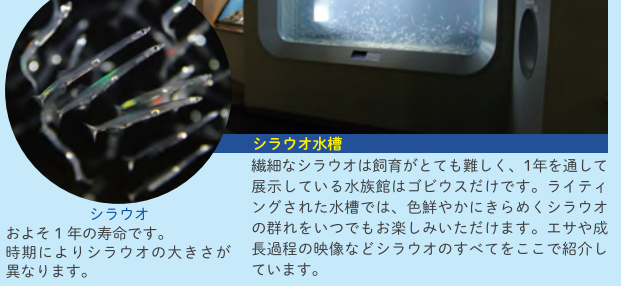


突道湖・中海ジオラマ水槽
突道湖・中海を再現した迫力あるジオラマ。

ヘルメット水槽
ヘルメット状の窓からは、まるで水の中にもぐっている感覚で見ることができます。

日本でゴビウスだけ！

糸通湖の泳ぐガラス工芸 シラウオ



シラウオ水槽
繊細なシラウオは飼育がとて難しく、1年を通して展示している水族館はゴビウスだけです。ライティングされた水槽では、色鮮やかにきらめくシラウオの群れをいつでもお楽しみいただけます。エサや成長過程の映像などシラウオのすべてをここで紹介しています。



汽水の生きもの

川のなかまたち

川やため池、水田など身近な水辺にくらす生きものとその豊かな生息環境をみてみましょう。



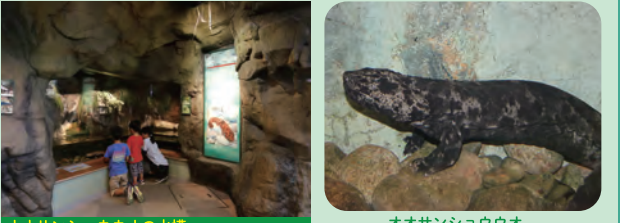
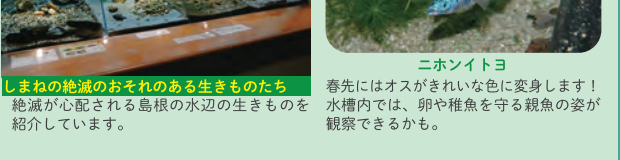
河川ジオラマ水槽
全長18メートルの水槽で島根の川の上流域、中下流域を再現しています。ゴギやヤマメ、カワムツ、オイカワなどを紹介しています。



淡水の生きもの

しまねの絶滅のおそれのある生きものたち

ニホンイトヨ



オオサンショウウオ水槽
夜行性であり水槽内ではじっとしていることが多いです。じっくり観察してみてください。



オオサンショウウオ
国の特別天然記念物です。中国地方ではハンザケなどと呼ばれ、親しまれています。

ゴビウス館内MAP

毎週土曜、日曜、祝日開催！

飼育係 にとっておきの話 13:30～ 約15分

お魚のお食事拝見！ 15:00～

飼育係が知っているゴビウスの生きものたちについてのあんな話、こんな話をミニレクチャーします。

エサやりの様子をみながら飼育係の解説が聞けるよ。実施する水槽は、当日アナウンスにてお知らせします。

イベントは予告なく中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

ミュージアムショップ
展示に関する刊行物やオリジナルグッズを販売

水槽ナンバー
常設水槽には、ナンバーが表示してあります。青は汽水、緑は淡水の水槽です。

・ 入口と出口が別になっています。出口からは入れません。再入館の際は、受付にて当日のチケットをご提示ください。
・ パンフレットに掲載している内容、展示生物は季節などにより予告なく変更する場合があります。

あそびっ湖 まなびっ湖 ひろば

特別展スペースやタッチプールなど楽しみながら広く生きものを学んでみましょう。

だんだんタッチプール
3つの高さがある水槽で生きものをしっかり観察してみましょう。水槽の下をくぐりぬけ真下から生きものを観察できる高い水槽、生きものに触れてみることのできる中・低水槽と3つの高さがある広いタッチプールです。

特別展会場
このあそびっ湖まなびっ湖ひろばには、特別展会場があります。特別展は春、夏、冬の年3回開催します。普段はなかなか見る機会のない生きものたちも展示します。また特別展会期以外には、企画展示や子ども向け展示もあります。どうぞお楽しみに！

川から突道湖へ 中海から海へ

～フィールドへ思いをはせて～

島根の水辺の旅、ラストの大型水槽。悠然と泳ぐ大物の姿を心にとどめ、フィールドへもでかけてみませんか。

学習カウンター
毎週土曜、日曜日と祝日、「飼育係、にとっておきの話」を開催しています。

タグメ

トノサマガエル

シュレーゲルアオガエル

突道湖を代表する生きもの「ヤマトシジミ」の水質浄化実験を紹介しています。

スズキ

コイ